

2023-24 年度RI 会長 ゴードンR マックガリー (スコットランド・サウス・クイーンズフェリー・RC) 第2820地区ガバナー大久保博之 (水戸RC)

国際ロータリー 第2820地区(茨城) 第1分区 日立港ロータリークラブ週報



世界に希望を生み出そう



2023. 11. 9  
第 2075 回例会

会長 鈴木崇久 会長外 島田洋次 幹事 照沼明美

- 事務局 日立市大みか町 2-28-5 渚会館 TEL 0294-53-6411
- 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
- 例会場 美かの 日立市大みか町 6-14-12



11 月はロータリー財団月間です

世界インターアクト週間 11/5~11/11

会長挨拶 鈴木崇久 会長



会員の皆様、交換留学生のウィラさん、こんにちは。先週の4日(土)と5日(日)の第2820地区大会に参加された皆様ありがとうございます。無事に大会を終えることが出来ました。

4日(土)は、交換留学生のウィラさんがカウンセラーの山口彰二会員と一緒に会場に入り、その後、ウィラさんが舞台上がり立派な挨拶を披露しました。

先週の3日(金)は茨城キリスト教学園の文化祭が行われました。私も夫婦で見学させていただきました。当日は天気も良く気温が高かったのでかき氷が欲しいくらいでした。私の子供達も熱中症気味になったと言っていました。その残暑もやっと終わる気配です。今年は秋が短いかもしれませんが、楽しい秋を満喫しましょう。

なお、本日は例会後にパスト会長会議が予定されています。出席予定の会員の皆様よろしくお願ひします。

例会報告

開会点鐘 鈴木崇久 会長  
R ソング 「我等の生業」

本日のビジター紹介 平田伸一 親睦活動副委員

青少年長期交換生 Willa さん  
ようこそいらっしゃいました。

今週の会場の花  
マトリカリア  
花言葉：集う喜び



出席報告 五来美奈 SAA

会員数	出席数	出席率
34	18	56.25%
出席免除者数	前回訂正	合計出席率
3(本日1名出席)	14	100.0%

本日の食事メニュー：魚の煮付け他

にこにこBOX 報告 五来美奈 SAA

【ご芳志を頂いた方からのコメント】

- 平田伸一さん…59歳、節目の年にリーチです  
50代最後の年、有意義な年にしたいと思います。

目標 1,266,000 円

本日のご芳志 4,000 円

トータル 548,683 円

幹事報告 照沼明美 幹事

【受信書簡・メール】

- ・第3回 第一分区会長幹事会のおしらせ
- ・2022-23 年度(大野治夫ガバナー) 年次報告の送付
- ・しいのきだより 11月号

Willa さんに小遣いの支給

鈴木崇久会長から 11 月分の小遣いを支給しました。

Willa さん挨拶



10 月にホストファミリーと一緒に海浜公園に行きました。コキアはすごいです。

先週の金曜日は茨城キリストの学園祭でした。私の教室ではボーリングと射的がありました。先週の土曜日は山口さんと会長と一緒に水戸へ行きました。私はステージでスピーチをしました。明日、初めて東京に行きます。兄とあっています。ありがとうございました。

## 委員会報告

## 【親睦活動委員会 平田伸一副委員長】

11月19日(日)、日帰り家族親睦旅行は元常陽銀行大みか支店前に8時50集合です。つくば宇宙センター入場に本人確認用身分証明書が必要となります。必ず持参ください。

## 本日のプログラム

私とRC 水江俊介さん  
『自己紹介』

恒例によりまして自己紹介をさせていただきます。まずは簡単なプロフィールから。1968年(昭和43年)10月30日生まれの55歳。出身は兵庫県神戸市長田区で大学卒業までしました。実家は今でも喫茶店をやっています(サイフォンで淹れるコーヒーは格別ですよ)。

現在は柏に自宅を構えています。家族構成は妻と子ども2人で、長男が修士1年、長女が学部3年。4人家族で4拠点生活。これはなかなか骨が折れますよ。

好きなこと(もの)はいろいろあって、スポーツ鑑賞(阪神タイガース狂(親父からの英才教育による))、競馬鑑賞(統計データ分析力醸成のため(?))、音楽鑑賞(とにかくミーハー)、見る鉄(ブルートレインの大ファン)、緩んだ体の引き締め(ダイエット、SIXPAD 大活躍)、ファインバブルシャワーヘッドでの洗髪・洗顔、とかでしょうか。

一方で、嫌いなこと(もの)は、とにかくキュウリ!見るのも苦手なぐらいです。それと痛いこと全般!好きな人はいないとは思いますが。

次に会社の中でのキャリアに簡単に。

1992年(23歳)に入社し、最初に勝田(ひたちなか)にある昇降機・電気機関車・鉄道電気品等製造工場に配属されました。当工場在籍期間に、1995年 地元である阪神淡路大震災を経験。とにかくショックな出来事でした。

1998年結婚⇒2000年第一子誕生というイベントもありました。

2001年(32歳)で御茶ノ水丸の内の本社労政部門に移り、労組対応・勤務系規則導入等に携わりました。ここで2002年第二子が誕生しています。

2007年(38歳)で茂原にある液晶ディスプレイ

製造・販売会社に新任課長として移り、新会社発足に向けた3社合併対応をやりました。ここでは、2007年 柏で持ち家を開始し、2011年 東日本大震災を経験しました。

2013年(44歳)には丸の内の研究開発部門(本社)に移り、優秀人材獲得・ノーベル賞候補の作り込み等を経験。2016年(47歳)で海外勤務を経験しました(海外販売会社(シンガポール/タイ))。

帰任後、2020年4月(52歳)に大森戸塚のサービсплаットフォーム事業部門に入りました。ここではずっとコロナ渦での3年間で、お会いしたことのない方もたくさんいらっしゃったような状況でした。今回、2023年(54歳)で大みかの研究開発部門(研究所)に移り現在に至っています。

最後に、少しでも神戸の紹介を。ウィキペディアに次のように掲載されていましたので抜粋しました。

- ①海と山の迫る東西に細長い市街地を持ち、理想的な港湾・神戸港を有する日本を代表する港町。
- ②貿易・造船・鉄鋼・機械・製造・ゴム・真珠加工・観光などの産業を中心に発展、ファッション・パン・洋菓子・日本酒などの産業も盛ん。特に日本酒製造は、灘区・東灘区から西宮市のエリアは“灘五郷”と呼ばれ、日本有数の酒所として有名。
- ③観光地は、中華街の南京町、神戸外国人居留地や北野異人館街、神戸ハーバーランド、摩耶山からの夜景、有馬温泉など。
- ④1995年の阪神・淡路大震災によって神戸港を含め経済機能は壊滅的被害を受けた。

## 会員卓話

松橋好徳さん

2023年 都道府県魅力度ランキング 46位

『佐賀県のご紹介』



## CONTENTS

11/5(日)地区大会の来賓挨拶にて、大井川知事が都道府県魅力度ランキングのお話をされていたので、同じくランキングの低い故郷佐賀県を紹介します。

- 1.魅力度ランキングの遷移
- 2.佐賀の歴史と地図、3.出身、4.佐賀への移動
- 5.見どころ

- (1) 佐賀国際ナショナルバルーンフェスタ(観る)
- (2) 有田焼陶器市(触る)
- (3) 鳥栖ジャンクション(走る)



1. 都道府県魅力度ランキングの遷移

茨城県と佐賀県の比較

① 魅力度ランキング

ランキング	2019	2020	2021	2022	2023
佐賀県	46位	45位	46位	47位	46位
茨城県	47位	42位	47位	46位	47位

ちなみに、佐賀の放送局(サガテレビ)はフジテレビ系列のため、魅力度ランキングへの関心は高くない。

② 人口と面積

人口	2019	2020	2021	2022	2023	面積
佐賀県	814	811	805	800	794	2,440km <sup>2</sup> (42位)
茨城県	2,868	2,867	2,849	2,839	2,837	6,095km <sup>2</sup> (24位)

佐賀平野面積は、約700km<sup>2</sup>で佐賀県の総面積の約1/3を占めている。

③ 全国的に知名度があるもの

- ・有田焼、伊万里焼、唐津焼
- ・嬉野温泉、武雄温泉、古湯温泉
- ・吉野ヶ里遺跡
- ・呼子のイカ、有明海のお芋・ムツゴロウ
- ・大隈重信、はなわ

2. 佐賀の歴史と地図

玄界灘と有明海の二つの海に面している

8世紀に編纂された「肥前国風土記」によれば、「肥前国(ひのみちのくちのくに)」「肥後国(ひのみちのしりのくに)」は、元来「火の国」という一つの国であったとされる。その後、「火前国」「火後国」に分かれ、713年の風土記選進の勅命により、「肥」の表記になった。

江戸時代藩主 鍋島

3. 出身

- ・昭和38年 佐賀県佐賀郡東与賀町[現在佐賀市] 浄土真宗本願寺派 富永山 光徳寺に生まれる [慶長19年(1614)創立]

慶長19年(1614)正月26日慶長年次福岡在住の福岡惣右衛門が当地に移住し、鍋島勝茂公に仕えていたが、老後出家して撰取山光徳寺を建立した。しかるにその娘富永亦は局役として勝茂公に仕えたが、後尼となり、父の寺で主君の武運長久を祈った。寺号を富永山光徳寺と改む。[東与賀町史より]

4. 佐賀への移動

■ 空路

- ① 茨城空港→福岡空港→佐賀(陸路)
- ② 羽田空港→佐賀空港
- ③ 羽田空港→他の九州空港→佐賀(陸路)

■ 陸路

- ① 東京→博多(新幹線)→佐賀(在来線)
- ② 東京→博多(新幹線)→佐賀(高速バス)

5(1) 佐賀国際バルーンフェスタ(観る) @佐賀平野



1978年 福岡県甘木市で「バルーンフェスタ九州」開催  
1980年 会場を佐賀平野に移し、「佐賀の熱気球大会」がスタート  
毎年、11月に開催される

開催年	参加機数	タスク数	観客動員	イベント名称
1978	5機	競技飛行無		バルーンフェスタ九州(福岡・甘木)
1980	14機	2タスク	3万人	バルーンフェスタ九州(佐賀)
1981	18機	4タスク	5万人	バルーンフェスタ佐賀
2016	186機 (33ヶ国地域)	317タスク(世界選手権) 77タスク(ホントGP)	131万人	第9回佐賀熱気球世界大会
2022	95機 (2ヶ国地域)	12タスク	84.9万人	佐賀インターナショナルバルーンフェスタ
2023	126機	11/1(水)~11/5(日)開催	90.7万人	佐賀インターナショナルバルーンフェスタ

バルーン競技は、目的地までどれだけ近づけるかを競うスポーツです。

バルーンに取り付けたバーナーを点火し、温かい空気を球皮内に送ることによる上昇と、球皮内の温かい空気を外に排出することによる下降のみであり、水平方向(東西南北)への移動は、上空に吹く自然の風を利用します。マーカーと呼ばれる砂袋(実際にはプラスチックが詰められた袋)を目的地に投下し、その近さを競います。



5(2) 有田焼陶器市(触る) @有田市

有田陶器市の歴史

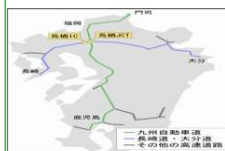
その昔、有田は弘法大師開山の黒髪山にやってくるお巡路さんたちの通り道。窯元や商家の人たちは、お巡路さんのため半端物や等外品をざるや箱に入れて売りました。ささやかですが、今の陶器市にも通じる風景です。明治29年、深い「辰左衛門」と田代屋一の主催で陶磁器品評会が開かれました。その後、この品評会と同時に開催されるようになった蔵ざらえ大売出しが陶器市の始まりです。4月28日~5月5日の会期中は、町内一円にわたって店が並び、いつもは静かなやまの里もこのときばかりは大いににぎわいます。人出は九州を中心に、全国から約10万人。磁器製品の安さ、豊富さ、そして独特の活気が毎年多くの有田へ誘います。



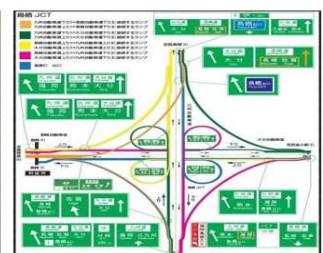
軍手をして、店頭に並ぶ陶器の品定めをする。佐賀のお母さん達は、子供や孫の成長時(独立や結婚)にプレゼント出来る様、毎年、掘り出し物の探してお店(町内)を歩き廻る。

5(3) 鳥栖ジャンクション(走る) @鳥栖市

日本では珍しい「C-TR」型ジャンクション



九州を南北に縦断する九州縦貫自動車道(九州自動車道)と、九州を東西に横断する九州横断自動車道長崎大分線(長崎自動車道・大分自動車道)が直交する場所に建設され、九州の主要都市を結ぶ節点として重要な位置にあり、九州では最も交通量の多いジャンクションの一つである。





**最後に** 長崎、大分、熊本等の観光名所を巡る九州旅行に出掛けられる際は、佐賀を通過するだけでなく、是非一度お立ち寄り下さい。

「よう来んしゃったね。」と歓迎してもらえます。

閉会点鐘 鈴木崇久 会長

**地区大会報告 11月4日(土)~5日(日)**

1日目、会長・幹事会は、2022-23年度表彰、各種委員会報告、地区委員会中間報告などが行われ、青少年奉仕委員会報告の際、長期交換派遣生の Willa さんが登壇し挨拶をしました。15時から、講師 榎畑直尚氏による「ロータリーの事始め」と題しての地区指導者育成セミナー特別講演があり、18時30分から「RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会」が水戸プラザホテルで行われました。

2日目、一般会員も参加しての本会議は当クラブからは20名のメンバーが参加しました。来賓、友好地区紹介、大久保ガバナー挨拶の後、大会決議がありました。その後、RI 会長メッセージ並びに RI の現況報告、来賓挨拶に続き、記念品贈呈、RI 表彰、次年度ガバナーである高萩 RC の大高司郎ガバナーエレクトへ旗継ぎ等が行われました。講師を厚切りジェイソン氏とする記念講演を視聴しました。本会議後は大懇親会が開催され、2日間の大会は終了しました。



**◆ 夜間例会**

11月30日(木) 18:00 たま

**◆ クリスマス例会親睦ゴルフコンペ**

12月21日(木) 9:48 スタート  
グランドスラムカントリークラブ 西コース

**◆ クリスマス例会家族親睦会**

12月21日(木) 18:00 プルチーノ

**今後のスケジュールのご案内**

11月23日(祝・木) 休会 勤労感謝の日

11月30日(木) 夜間例会 18:00 たま

「会員一言卓話 鈴木起一さん」

12月7日(木) 例会 美かの 12:30

「調整中」

12月14日(木) 例会 美かの 12:30

「調整中」

**サロン美かの**

空が好き

茨城で一番好きなのはなに？と聞かれたら私の一番は間違いなく人だけど、ほぼ並びでトップランクなのが、空である。もともと空が好きで、昔から思い出にはなぜか空の景色が寄り添う。14歳、住んでいた家の前の坂道から見上げた日曜午前11時の空～それは最も自由を感じる時間だったのかな？駆け出し記者時代に張込み現場で見上げた早朝の空。スペインの古都でゆっくりと暮れなずむ夕闇の空。そんな私がこの7年間幸せを感じている。茨城の空が素晴らしいのだ。最初にガツンとやられたのは勤務する学園に着任した冬の日、肺の奥まで凍りそうな空気を感じながらキャンパスの遊歩道を歩いていると、目の前にそびえるメタセコイア越しに空が見えた。これほど光に満ちて、鮮やかでしかも深い青空があるのだろうか？私は心を射抜かれた。それ以来ずっと、海にも山にも恵まれた茨城の、特別な空の景色に、私は癒され、励まされている。地元の空ファンの方も声を上げましょう。ホントに素敵！他所とは全然違いますよ。

(ささ)

発行：日立港ロータリークラブ（翌例会日）

編集：会報・雑誌委員会

山口憲生 鋤柄純忠 桑名智行

笹尾 光 中野紀子（事務局）

URL： <http://www.hitachi-ko-rc.com>

E-mail： [info@hitachi-ko-rc.com](mailto:info@hitachi-ko-rc.com)